

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【公開番号】特開 2019-24851 (P2019-24851A)
 【公開日】平成 31 年 2 月 21 日 (2019.2.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-007
 【出願番号】特願 2017-146326 (P2017-146326)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

抽選を行う抽選手段を備え、前記抽選の結果にもとづいて遊技が進行する遊技機であって、

遊技領域を有する遊技部材と、

前記遊技部材よりも前方側に設けられ、前方に張り出した張出部を有する前扉部材と、

前記遊技領域よりも前方側において前記抽選の結果にもとづく演出が行われる演出手段と、

を備え、

前記前扉部材の前記張出部には、

前記抽選の結果にもとづいて作動可能な可動役物と、

前記可動役物を作動させることが可能な駆動機構と、

前記可動役物が作動したときに露出する露出部分を有する露出部材と、が少なくとも設けられており、

前記露出部材は、前記露出部分に、装飾が施された装飾部を有する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

(1) 本発明に係る遊技機は、

抽選を行う抽選手段 (例えば、サブ CPU 7 3 1) を備え、前記抽選の結果にもとづいて遊技が進行する遊技機であって、

遊技領域を有する遊技部材 (例えば、遊技パネル 3 0 0) と、

前記遊技部材よりも前方側に設けられ、前方に張り出した張出部 (例えば、張出部 5 5 2 0) を有する前扉部材 (例えば、前扉ユニット 5 0 0) と、

を備え、

前記前扉部材は、

前方に張り出した張出部（例えば、張出部５５２０）と、

前記遊技領域よりも前方側において前記抽選の結果にもとづく演出が行われる演出手段（例えば、フロントスクリーン５１２）と、を有し、

前記前扉部材の前記張出部には、

前記抽選の結果にもとづいて作動可能な可動役物（例えば、飾り役物５６０）と、

前記可動役物を作動させることが可能な駆動機構（例えば、飾り役物駆動機構５７０）と、

前記可動役物が作動したときに露出する露出部分を有する露出部材と、が少なくとも設けられており、

前記露出部材は、前記露出部分に、装飾が施された装飾部を有することを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

上記（１）の遊技機によれば、可動役物が作動したときに露出する露出部分に、装飾が施された装飾部を有するようにしている。これにより、可動役物が作動したときの美観性を担保しつつ、これまでにない新たな演出を、好適に、行うことが可能となる。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１４

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１５

【補正方法】削除

【補正の内容】